

2020年11月19日  
マイナビティーンズラボ

今年の流行ワードは!?

## マイナビティーンズラボ

### 【2020年】ティーンが選ぶトレンドランキングを発表！

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）が運営する、ティーンのマーケティングやリサーチを行う『マイナビティーンズラボ（URL:<https://teenslab.mynavi.jp/>）』は、「2020年ティーンが選ぶトレンドランキング」を発表しました。

本ランキングは、2020年に流行した「ヒト・コト・モノ・コトバ」の4ジャンルについて、13~19歳の女性503名のアンケート回答を集計したものです。

#### 【ランキング概要】

今年は、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛の影響で生まれたトレンドが多くランクインした。家で過ごす時間が増えたことで、日常的に利用しているSNS（Twitter、Instagram、YouTube）に加え、TikTokが定番に。特に<コトバ>や<コト>にはTikTokによって広まったものが多く選ばれている。テレビやTwitter、Instagramから生まれたモノが、TikTokで拡散されるという潮流も発生しており、今年はティーントレンドにTikTokの影響が大きく反映された年だったといえる。

#### 「2020年ティーンが選ぶトレンドランキング」各ジャンルトップ10



#### 【ヒト篇】

##### 1位：NiziU (48.3%)

ソニーミュージックとJYPの合同オーディション「Nizi Project」で1万人以上の中から選ばれたメンバーによるグローバル・ガールズグループ。今や世代を問わず知られる存在に。振付をマネしたダンスの動画が数多くSNSに投稿された。

##### 2位：北村匠海 (DISH//) (20.9%)

DISH//のボーカル、そして俳優でもある北村匠海さん。あいみよんさんが作詞作曲した配信シングル『猫』は1億5,000万回再生<sup>※1</sup>を突破。『思い、思われ、ふり、ふられ』や『とんかつDJアゲ太郎』など、話題映画の主演を立て続けに務めた。

※1) THE FIRST TAKE Ver.とオリジナル Ver.の合計

##### 3位：なにわ男子 (15.5%)

関西ジャニーズ Jr.のグループ。上半期に続き同位でランクイン。メンバー全員が主演を務めるドラマ『メンズ校』や、めざましテレビの新コーナー『なにわ男子のなんでやねん!』がスタート。デビュー前にも関わらず、ティーンで知らない人はいないほどの人気ぶり。



【コト篇】

1位：Nizi Project (39.2%)

ソニーミュージックと韓国の JYP エンターテインメントによる共同オーディション・プロジェクト。本プロジェクトから<ヒト>ランキング 1 位に選ばれた「NiziU」が誕生した。

2位：スマホのホーム画面カスタマイズ (37.2%)

カスタマイズアプリやウィジェットアプリを利用して、自分だけのホーム画面を作るコト。アイコンやウィジェットをかわいく、おしゃれにアレンジできることが話題となり、多くのティーンが自分だけのホーム画面を作った。

3位：『猫』(DISH//) (32.8%)

2017年にリリースしたシングルのカップリング曲『猫』を、YouTubeチャンネル「THE FIRST TAKE」でボーカルの北村匠海さんが歌唱し、一躍話題に。「ミュージックステーション」や「THE MUSIC DAY 2020」にも出演し、ティーンからさらなる注目を集めた。再生数は1億5,000万回<sup>※1</sup>を突破している。

※1) THE FIRST TAKE Ver.とオリジナル Ver.の合計

【モノ篇】

1位：TikTok (30.4%)

もはやティーンの間では定番 SNS アプリとなった TikTok。自粛期間中にはティーンならではのハッシュタグが多く生まれ、中でも「#休校チャレンジ」は2億3,500万回視聴<sup>※2</sup>で驚異的な視聴回数となった。※2) 2020/11/2時点 <コトバ>ランキングでは、このTikTokで流行ったコトバが数多くランクインしている。

2位：Zoom (30.0%)

休校期間中、学校関連のコミュニケーションツールとしてティーンに多く利用された。授業やホームルーム、先生への質問だけでなく、友達とZoomを繋ぎながら勉強をするというティーンもいた。

3位：無観客ライブ (29.0%)

with コロナ時代の新たなスタンダードとして、観客を動員せずにオンラインで配信するライブ。日本だけでなく世界的に数多くのアーティストが実施した。ヲタ友と電話を繋ぎながら無観客ライブを自宅で楽しむティーンが見られた。





【コトバ篇】

**1位：きゅんです (72.8%)**

「胸がキュンときめく」という意味。TikTokで拡散し、曲に合わせて「きゅんです」と指ハートのポーズをする動画が流行。日常でも心がときめいたときに使う。(例) 推しのビジュが最高すぎて、きゅんです (意味：推しのビジュアルが最高すぎて、ときめいています)。

**2位：~してもろて (28.8%)**

<ヒト> ランキング 10位の人気 YouTuber パパピースが使用し流行ったコトバ。「~してね」という意味で使われる。(例) 自撮りをインスタにアップしたからいいねしてもろて (意味：自撮りをインスタにアップしたからいいねしてね)

**3位：あざとかわいい (14.1%)**

「あざとい」と「かわいい」の2つのコトバが合わさってできたコトバ。あざとく計算しているのは分かっているけれどかわいいと思うときに使う。さらに最近は「あざとかわいい男子」に夢中になるティーン女子が増加中。

※ トップ 10 をはじめ、ランキングの詳細はサイトで公開中！

<https://teenslab.mynavi.jp/column/trendranking2020.html>

<マイナビティーンズラボ「2020年ティーンが選ぶトレンドランキング」概要>

調査方法：『マイナビティーンズ』メンバー211名よりフリーアンサーで抽出したワードの中から、JK編集部が4つのジャンルごとに30項目をピックアップ。その中から『マイナビティーンズ』会員に複数選択式アンケートを実施

回答数：13~19歳の女性 503名 【複数選択式】

調査期間：2020年10月9日(金)~10月25日(日)

『マイナビティーンズ』とは？

10代女子向け総合メディア『マイナビティーンズ』、ティーン向けプロモーションスペース『JOL原宿』、ティーンのマーケティングやリサーチを行う『マイナビティーンズラボ』など、あらゆるリソースを活用しながら企業のティーン向けマーケティング・プロモーションを支援している。

なお、「ティーンが選ぶトレンドランキング」は2015年から行い、今年で6年目。

【本件に関するお問い合わせ先】『マイナビティーンズラボ』編集部

Tel : 03-6438-9899 Fax : 03-6438-9376 Email : [teens-pr@mynavi.jp](mailto:teens-pr@mynavi.jp)

【当社に関するお問い合わせ】株式会社マイナビ 社長室 広報部

Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050 Email : [koho@mynavi.jp](mailto:koho@mynavi.jp)